こころは見えないけれど感じることはできます。

ロックバンド OUEEN のボーカル、フレディ・マー キュリーがこぶしをふりあげて歌うとき、彼の"ここ ろ"がわたしたちに直に伝わってきます。映画「ボヘ ミアン・ラプソディ」の大ヒットの理由の一つは、バ ンドのメンバーの歴史や心情が丁寧に描かれていたか らでしょう。フレディの生まれ、コンプレックスゆえ の野心、そして愛情や性指向の矛盾と孤独。さまざま な出会いと別れと再会。それら人生の心模様の振幅の 中からあの楽曲が紡ぎだされ、歌われていることに、 映画は改めて気づかせてくれたのです。

文字がない文化はあっても歌がない文化はありませ ん。歌や音楽は、こころの反映であり、こころを表現 する欠くべからざるものなのです。

音楽≒(ニアリーイコール)こころ。

あなたが今、ヘッドフォンで聴いているその音楽、 カラオケで歌う歌、口ずさむメロディーもあなたのこ ころのあらわれです。やさしい癒しのメロディー、激 しいビート、時には無機質でわけがわからないリズム。 恋の切なさのバラード、絶望の旋律、決意と勇気を奮 い立てるロック。こころと並走しながら、日々刻々そ れらは変化し、ある時にはある音楽が聞きたくなり、 ある音楽は絶対に聴けないでしょう。

癒しそのものでもあります。熟練になると、相談者に 会うとその人なりの音楽のようなものが聞こえてくる といいます。あなたもこころによくよく耳を澄まして みると、あなたの心臓音をビートにしたあなたの音楽 が聴きとれるかもしれません。



